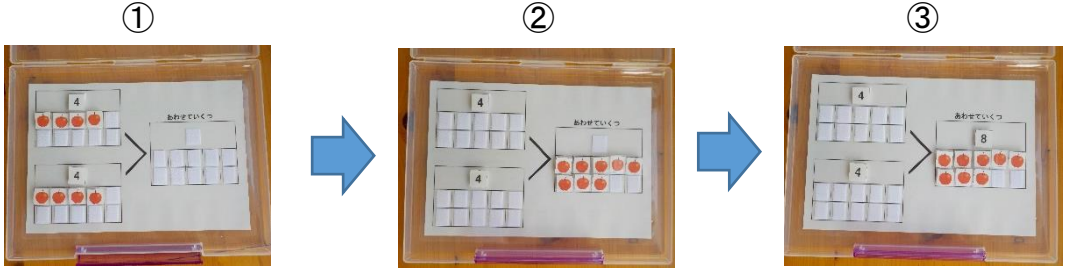
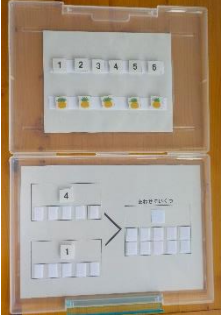
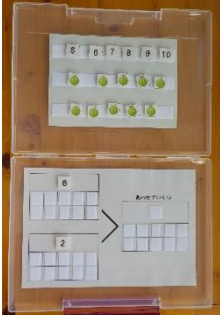


<p>【教材・教具名】 個別課題「合わせていくつ」</p>	<p>【教科・領域】 算数</p>
<p>【教材の使用材料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数字カード</li> <li>・ 果物カード</li> <li>・ A 4 コピー用紙</li> <li>・ ラミネートフィルム</li> <li>・ マジックテープ</li> <li>・ ハードケース</li> </ul>	
<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 具体物を操作して「合わせていくつ」の学習をする。</li> </ul>	
<p>○使用方法</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 数字の数だけ果物カードを左のますに貼る。</li> <li>② 果物カードを右のますに移動させる。</li> <li>③ 果物カードを見て数字カードを選んで貼る。</li> </ol> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <p>○工夫した所</p> <p>本時の学習と同じ方法で合わせていくつかを求めることができるようにした。5までの数(図1)と10までの数(図2)の課題を用意し、児童の実態に合わせて課題に取り組めるようにした。果物カードを使用し、児童が楽しく取り組めるようにした。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center;">  <p>(図1)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(図2)</p> </div> </div> <p>○効果</p> <p>本時の学習と同じ方法で合わせていくつかを考えるようにしたことで、児童は自分一人で個別課題に取り組むことができた。</p>	